

## 第6回 老年期うつ病

2013年11月20日(水) 18:00～19:30 信州大学松本キャンパス旭総合研究棟 講義室A・B

1. 精神とは老化するものでしょうか。脳の老化とどんな関係にあるのでしょうか。
2. うつ気分、うつ状態、うつ病とはそれぞれ互いにどう違うのでしょうか。
3. うつ病の精神症状、身体症状とはどのようなことを言うのでしょうか。
4. うつ病の原因はどんなことがあげられているのでしょうか。さまざまな要因がありますが、脳の中ではどんなことが起きているのでしょうか。セロトニン、ノルアドレナリンなどの神経伝達物質も関係しています。
5. 対応はどんなことが科学的に考えられますか。生理的なリズムがいかに大切であるかを解説します。そうすると自ずから大事な側面がみえてきます。
6. 歳をとるとだんだん精神が脆くなってきます。本題の老年期の説明に入りますが、老年期にはうつ状態に陥りやすい精神の状態がみられます。
7. 老年期うつ病の特徴について解説します。壮年期とは少し違う側面がみられます。不安や焦燥感が強くなる傾向があります。
8. 老年期うつ病にしてもアルツハイマー病にしても女性のほうが多いです。その現状と意味について考えてみたいと思います。
9. 治療についてまとめてみたいと思います。そこでは薬物療法が大きな位置づけにありますが、わかりやすく説明します。
10. 老年期の自殺の課題を含めて深刻な話もしますが、まだまだ捨てたものではありません。老年期の心性についてポジティブな話でまとめます。